

能登半島へのアクセス確保

1/19 7時00分時点
国土交通省 道路局

(主な対応状況)

- 1/2
- ・北陸道などの高速道路(NEXCO・公社管理)の通行止め解除
 - ・能登半島へのアクセス道路の緊急復旧に着手
 - ・普通車について、輪島・珠洲市までアクセス確保(大型車について、1/4確保)
- 1/9
- ・緊急復旧により、半島内の幹線道路の約8割が通行可(1/15 約9割まで進捗)
- 1/14～
- ・総理大臣の指示を受け、権限代行に関する調整に着手

- 能越自動車道・のと里山海道
- 交通規制区間
- 通行止め区間
- 一般道(奥能登2市2町へのアクセスルート)

南向きのみ通行可
(1/18(木)7時～)

北向きのみ
緊急車両等に限り通行可
(1/18(木)7時～)

※徳田大津IC～横田ICは南向き通行止め

被災状況

国道249号(七尾～穴水) 小牧



⇒迂回路により相互通行を確保

被災状況

能越自動車道・のと里山海道

- 写真①能越道(のと里山空港IC～穴水IC)
- 写真②のと里山海道(穴水IC～別所岳SA)
- 写真③のと里山海道(別所岳SA～横田IC)



緊急復旧(道路啓開)の状況や交通状況等を、web地図上で閲覧できる「道路復旧見える化マップ」を公表(1月12日より)



URL: <https://www.mlit.go.jp/road/r6noto/index2.html>

二次元コードは
↓コチラ



○七尾市(徳田大津)からの所要時間

1/16(8時台発):穴水町 約1.5時間	輪島市 約2.5時間	珠洲市 約3時間
1/17(8時台発):穴水町 約2時間	輪島市 約3時間	珠洲市 約4時間
1/18(8時台発):穴水町 約3.5時間	輪島市 約4時間	珠洲市 約5.5時間

※所要時間は「道路復旧見える化マップ」でも掲載

令和6年能登半島地震 能登半島 道路の緊急復旧の状況

令和6年1月19日(金) 7時00分時点
国土交通省 道路局

- 1/2から幹線道路の緊急復旧に着手。24時間体制を構築し、海側の国道249号の復旧に向け、(一社)日本建設業連合会により緊急復旧作業を順次実施。
- 沿岸部では被災箇所が多数確認されているため、自衛隊と連携し、内陸側・海側の両方からくしの歯状の緊急復旧も進めており、既に9方向で通路を確保

・緊急復旧の進捗率

	1/7 7時	現在
半島内の 主要な幹線道路	約6割 ⇒	約9割
うち国道249号 沿岸部※1	約2割 ⇒	約8割 (迂回路を考慮: 約9割)
沿岸部への到達 ※2	6方向 ⇒	9方向

※1: 輪島市門前町～珠洲市役所、※2: 内陸側・海側の両方

・孤立地区数の推移

1月5日8時	33地区 (最大3,345人)
1月18日16時	5地区 (26人)

※内閣府防災資料より



凡例

- : 国交省対応 (走行可能)
- : 県対応 (走行可能・この他にも作業を実施)
- : 自衛隊対応 (走行可能)
- : 自動車専用道路 (走行可能)
- : 自動車専用道路 (走行不可)
- × : 被災規模 大
- × : 被災規模 小～中程度
- × : 完了 (緊急復旧含む)
- : 孤立集落 (内閣府防災資料)
- : 孤立集落 (解消済)
- ★ : 回復旧業者到達済箇所
- : 沿岸部への到達点

土砂災害発生件数

85件※1

【被害状況】

家屋被害：全壊：19戸
半壊：5戸
一部損壊：3戸

(いずれも土砂災害による被害と判明した箇所のみ)

※1：都道府県から土砂災害発生箇所として報告された件数

石川県 57件
新潟県 16件
富山県 12件

すずし にえまち
③石川県珠洲市仁江町 【道の駅すず塩田村の西側】



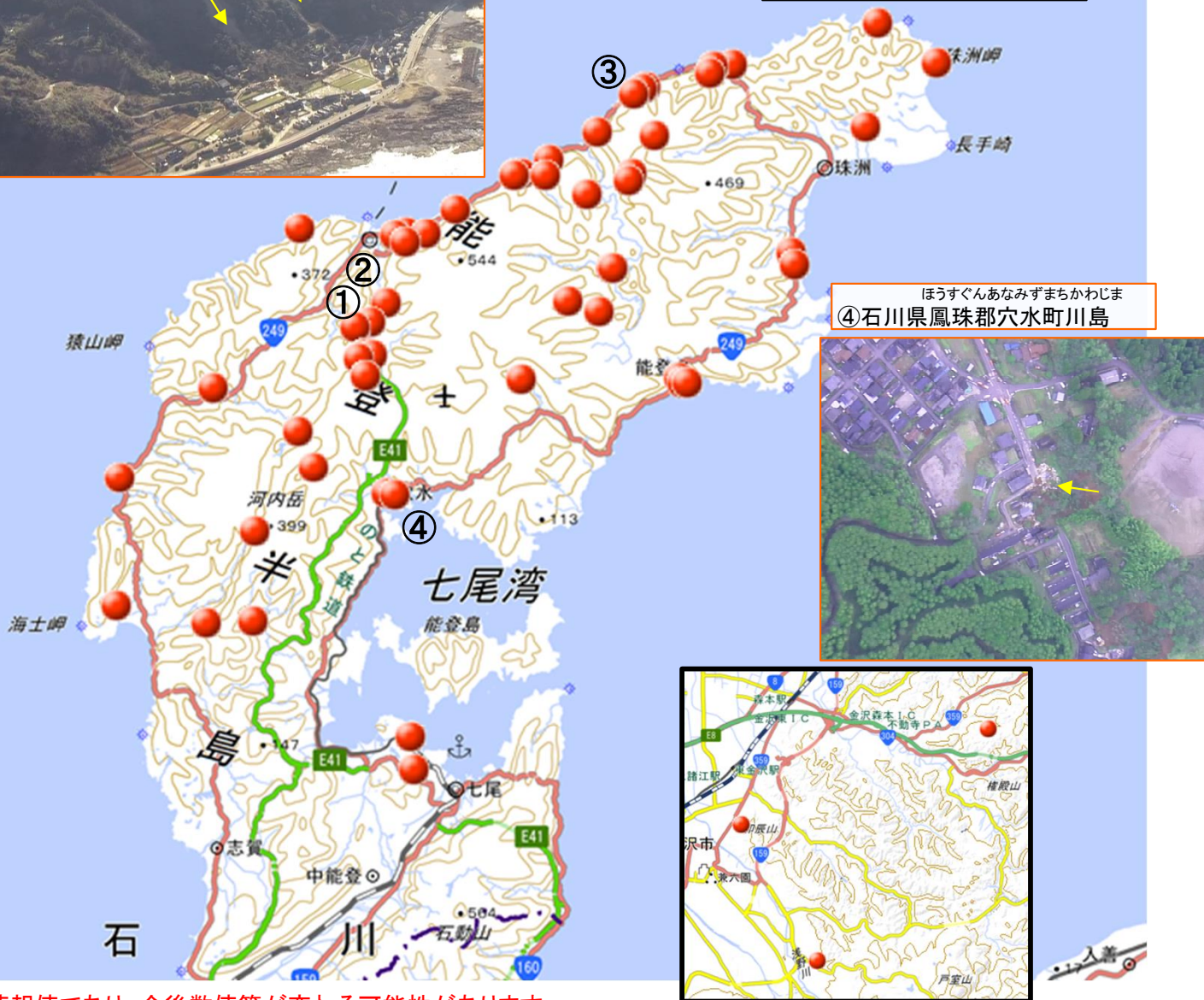
わじまし くまのまち
①石川県輪島市熊野町



わじまし いちのせまち
②石川県輪島市市ノ瀬町



凡例
●：土砂災害発生箇所(石川県)

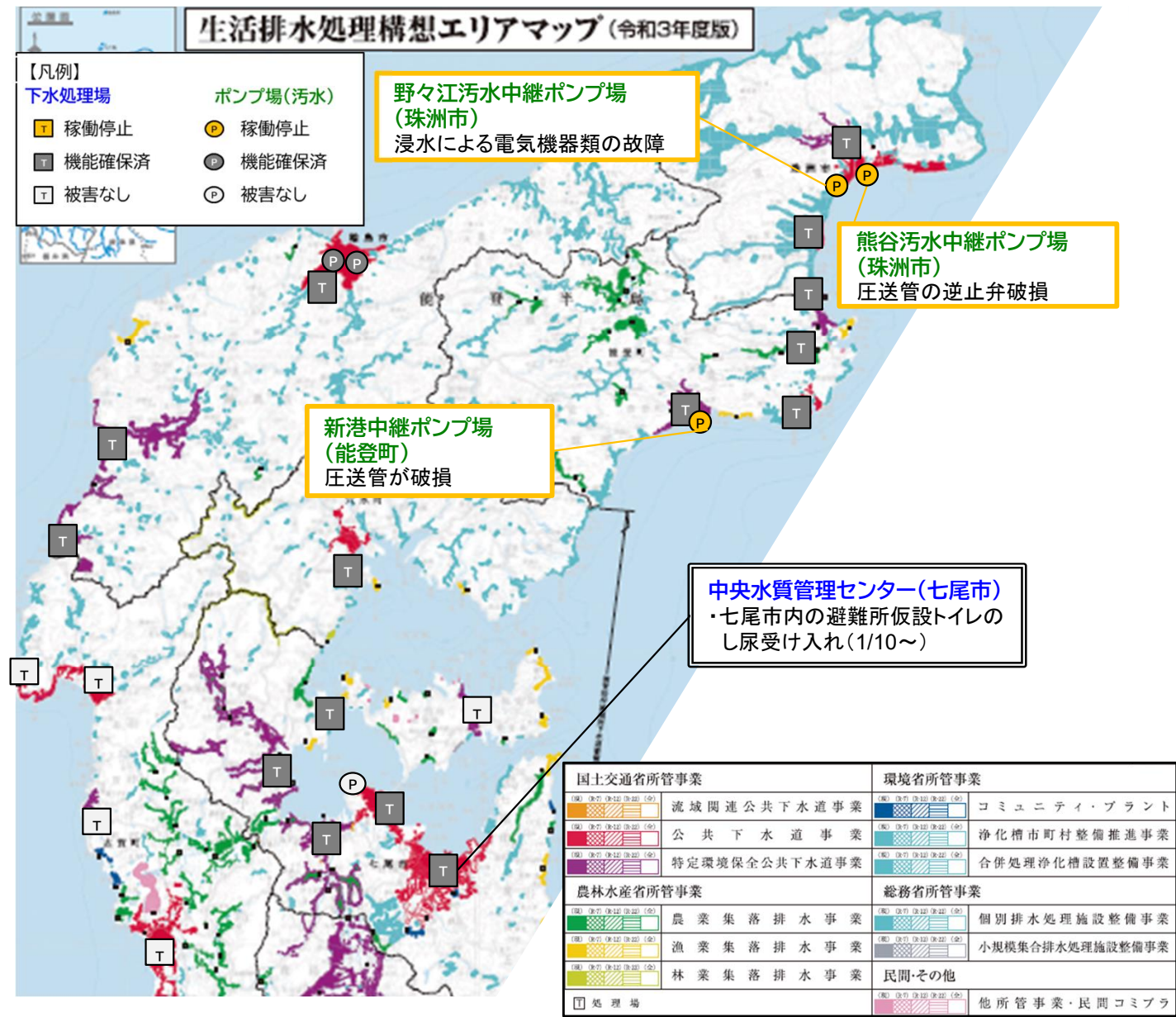


※これは速報値であり、今後数値等が変わる可能性があります。

令和6年能登半島地震に伴う下水道施設の被害状況(石川県)

令和6年1月19日
7:10時点
国土交通省

- 特に被害の大きい能登地方6市町の下水道の復旧については、水道の復旧状況に遅れることがないよう、上下水道一体となって早期復旧に向けた支援を実施(1/8～)
- 日本下水道事業団により、稼働停止の下水処理場、ポンプ場の緊急支援を実施(1/7～)



○下水道施設の復旧状況

	1/6 14:00時点	現在
下水処理場稼働停止	9箇所	⇒ 0箇所
ポンプ場稼働停止	4箇所	⇒ 3箇所

○下水道管路の状況

	全管路延長 (km)	被害なし/流下機能あり (km)
七尾市	231	150(65%)
輪島市	180	14(8%)
珠洲市	112	2(2%)
志賀町	148	134(91%)
穴水町	39	7(19%)
能登町	83	32(38%)
合計	794	340(43%)

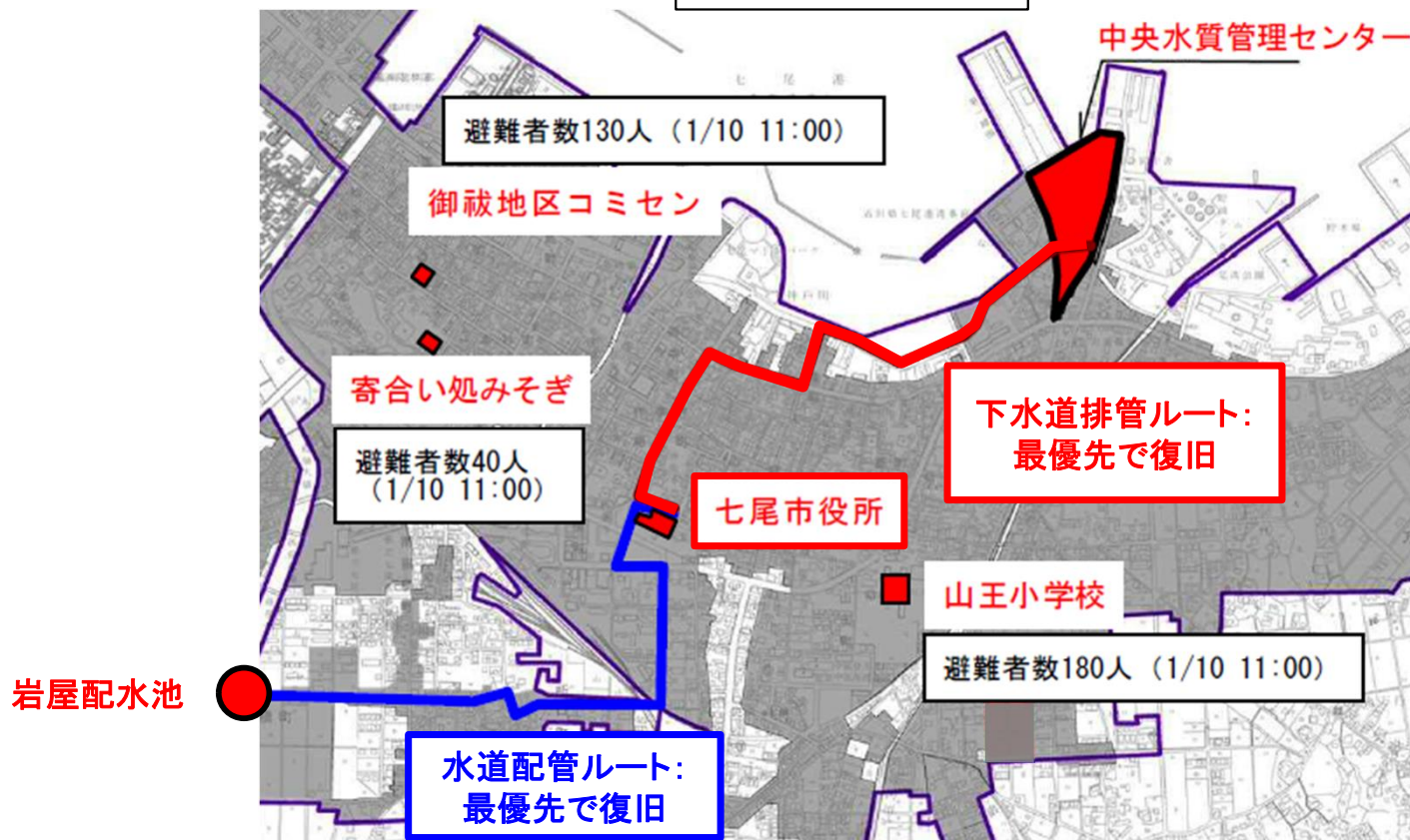
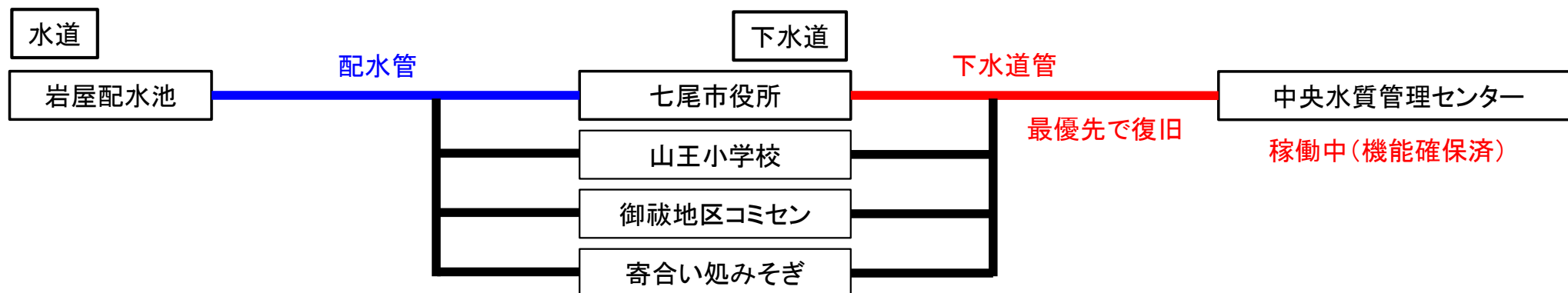
454km(流下機能の有無を確認中)

七尾市における下水処理施設の対応状況

令和6年1月19日
7:10時点

国土交通省

○上下水道連携した早期復旧を図るため、水道施設の最優先地区を確認し、水道の復旧に合わせて、下水道施設を復旧（例：七尾市の場合、七尾市役所→中央水質管理センター）

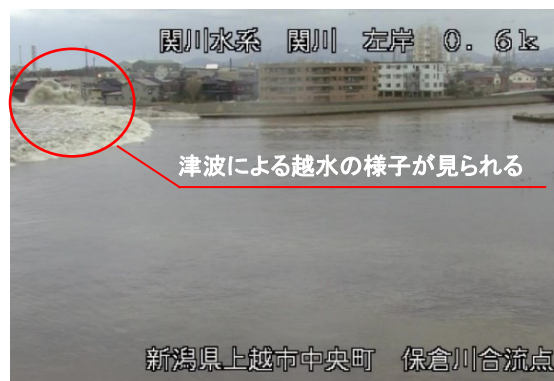


凡 例

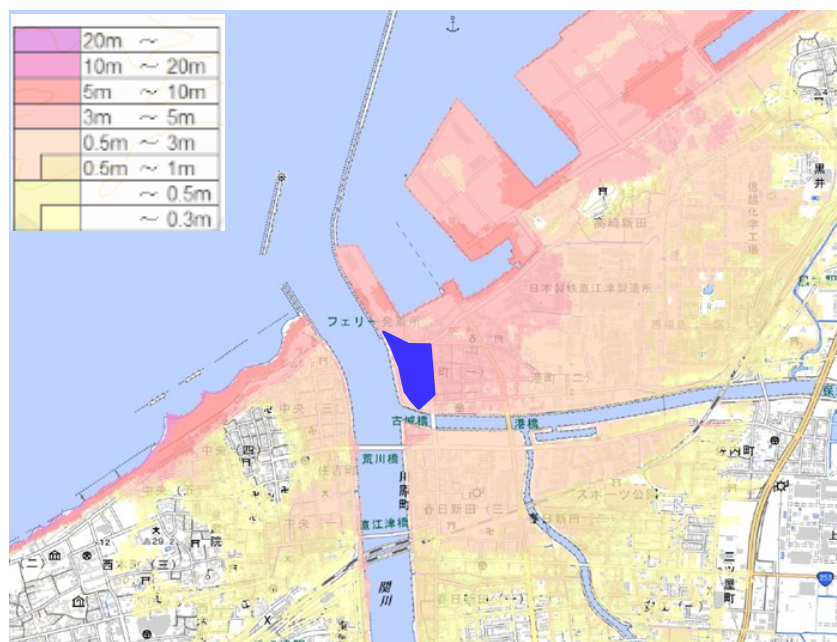
□ : 下水道事業認可区域

■ : 供用済み区域

- 北陸地整による痕跡調査と地理院地図の地盤高から判読した結果、新潟県上越市において、約4haの津波による浸水を確認。浸水深は現時点で不明。
- この津波により床上浸水1件、床下浸水14件の浸水被害が発生。



今回の浸水範囲と津波浸水想定と比較



津波による浸水範囲



令和6年能登半島地震に伴う河川・海岸の対応状況等について

令和6年1月19日 6:10時点

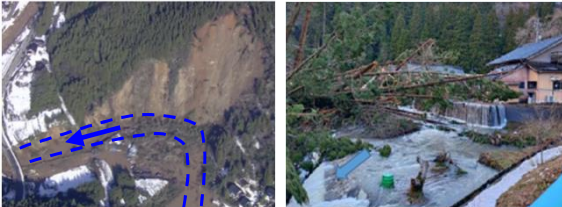
国土交通省 水管理・国土保全局

- 国管理河川では、5県（新潟、富山、石川、福井、長野）に所在する12水系17河川で点検を完了。4水系4河川16箇所では施設の損傷等を確認、信濃川（しなのがわ）水系信濃川における緊急復旧工事の完了を含め、必要な応急対策は実施済。
- 県管理河川では、6県（新潟、富山、石川、福井、長野、岐阜）が管理する122水系554河川のうち、118水系548河川で点検完了、残る河川は点検実施中（余震に伴う再点検は随時実施）。新潟県、富山県、石川県、福井県が管理する64水系107河川で、施設の損傷等を確認、応急対策を順次実施中（石川県は継続中、他は実施済）。石川県管理の河原田川（かわらだがわ）水系河原田川、山田川（やまだがわ）水系山田川において、土砂崩れによる河道埋塞が発生し家屋等が浸水。河原田川については土砂災害対策と一体となった対策に向けて工事中。山田川については流路確保工事中。
- ダムでは、点検対象ダム96ダムの全てで点検終了。うち94ダムは異常なし。2ダム（石川県管理）で損傷を確認。専門家（国総研）により、計測データや画像等を基にした遠隔指導に加え、ヘリにて現地入りし技術支援を実施。応急対策は実施済。
- 海岸では、全国の点検対象128海岸のうち、石川県の2海岸を除く126海岸で点検完了。うち石川県管理の宝立正院（ほうりゅうしょういん）、三崎（みさき）等の8海岸において、堤防護岸の損壊等を確認。応急対策の実施方法について検討中。

河川の被害状況: 国管理 県管理
ダムの被害状況: 県管理
海岸の被害状況: 県管理

<石川県管理河川>
48水系85河川

応急対策実施中



河原田川（かわらだがわ）水系河原田川（輪島市）
河道埋塞

山田川（やまだがわ）水系山田川（能登町）
河道埋塞

<石川県管理海岸>
8海岸 堤防護岸の損壊等

応急対策の実施方法を検討中



<石川県管理ダム>
北河内（きたかわち）ダム（能登町）
貯水池周辺斜面の小規模崩落等
小屋（おや）ダム（珠洲市）
ダム天端の舗装に一部クラック、
ダム堤体表面被覆の一部変状等

専門家（国総研）により、
遠隔指導に加え、ヘリにて
現地入りし技術支援を実施
応急対策済

<国管理河川>
関川（せきかわ）水系関川（新潟県上越市）
護岸損傷、管理用通路クラック 3箇所
応急対策済

<新潟県管理河川>
7水系9河川 応急対策済

<富山県管理河川>
8水系12河川 応急対策済

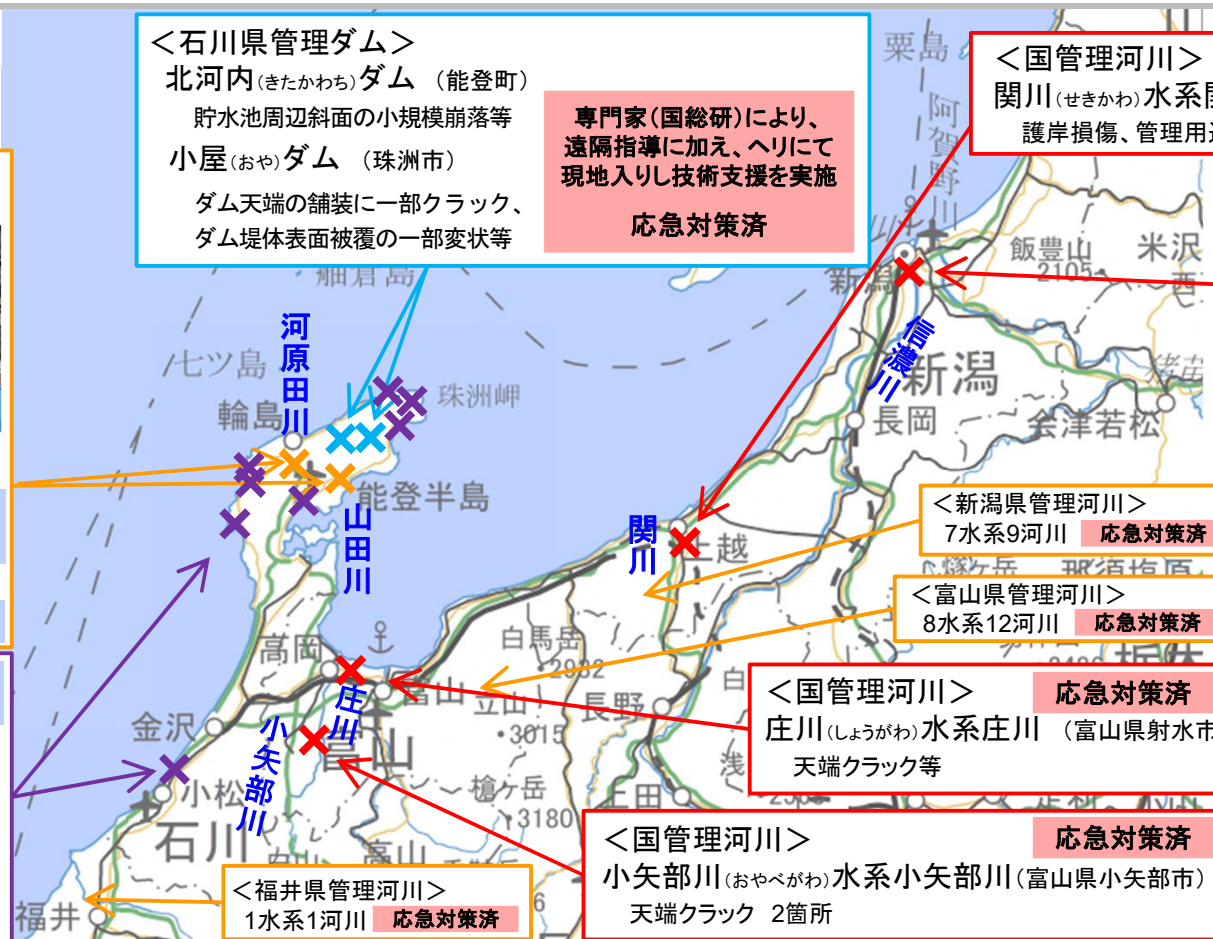
<国管理河川>
庄川（しょうがわ）水系庄川（富山県射水市）
天端クラック等
応急対策済

<国管理河川>
小矢部川（おやべがわ）水系小矢部川（富山県小矢部市）
天端クラック 2箇所
応急対策済

<福井県管理河川>
1水系1河川 応急対策済



<国管理河川>
信濃川（しなのがわ）水系信濃川
（新潟県新潟市、長岡市）
堤防沈下、天端クラック等 10箇所
応急対策済



令和6年能登半島地震の影響による鉄道の状況について

令和6年1月19日07:30時点

A のと鉄道 七尾線(33.1km)

○運休区間：七尾駅～穴水駅間(全線) 被害が大きく運転再開の見込みが立っていない。(1月5日 のと鉄道より発表)

1月9日～10日 現地調査実施(合計12名):TEC-FORCE 5名、鉄道・運輸機構 鉄道災害調査隊(RAIL-FORCE) 7名

1月18日～ TEC-FORCE 3名※を のと鉄道に派遣・常駐。- 復旧作業支援のための連絡調整等 ※18日は4名

B JR西日本 七尾線(59.5km)

○運休区間：羽咋駅～和倉温泉駅間 羽咋駅～七尾駅間は、1月22日(月)始発から運転再開の予定。

(29.8km)

七尾駅～和倉温泉駅間は、早期の運転再開を目指して復旧作業中。(1月18日 JR西日本より発表)

1月11日 現地調査実施:TEC-FORCE 5名

○1月15日以降に再開した路線
・JR西日本 七尾線(高松駅～羽咋駅間) (15日始発から)

【のと鉄道】



TEC-FORCE、RAIL-FORCEによる被災状況調査



【JR七尾線】



令和6年能登半島地震による能登地域港湾の利用可否状況

1月18日10:00時点

- 能登地域の港湾では、港湾全体に被害が及んでおり、石川県からの要請に基づき、七尾港、輪島港、飯田港、小木港、宇出津港、穴水港の計6港について、港湾施設の一部管理を国土交通省にて実施。
- このうち、支援物資輸送の**中核となる水深4.5m以深の9岸壁が利用可能**であることを確認(条件付きで利用可能なものを含む)。(その他、小型船用の水深4.5m未満の物揚場は、63施設が利用可能(条件付きで利用可能なものを含む))
- 引き続き、海上ルートによる支援物資の円滑な輸送の実現に資するよう、利用条件の解消に向け、**応急復旧作業を進める**。

輪島港 (最大水深7.5m、延長220m)

1岸壁が利用可能

【主な利用条件と対応状況】

- ・地震による地盤隆起により、岸壁水深が最大1.5m程度浅くなっている。
- 回復には抜本的な復旧工事が必要であり、水深6mの岸壁として運用。

- ・岸壁法線から約13m離れた位置に岸壁法線と平行して最大2mの段差が生じていることから、船舶へのアクセス経路が限られている。
- 当面、5日に応急復旧したアクセス経路で物資を搬送。17日に一部の拡幅作業を完了。



RORO船による支援物資輸送(10日)

小木港 (最大水深5.0m、延長160m)

5岸壁中4岸壁が利用可能

水深4.5m岸壁×4

【主な利用条件と対応状況】

- ・一部の岸壁で、水深が最大1m程度浅くなっている。
- 応急復旧を準備中。

水深5.0m岸壁は利用不可 →抜本的な復旧工事が必要

飯田港 (最大水深5.5m、延長100m)

2岸壁中1岸壁が利用可能

水深4.5m岸壁

【主な利用条件と対応状況】

- ・航路内に小型船が沈没しているので、航行時に注意が必要。
- 沈没船撤去等の準備中。当面、注意して航行してもらうことで対応。
- ・アクセス経路にうねりが生じている。
- 応急復旧を実施し、作業完了(9日)。

水深5.5m岸壁は利用不可 →抜本的な復旧工事が必要



民間2船による支援物資輸送(11日)

七尾港 (最大水深11.0m、延長260m)

8岸壁中3岸壁が利用可能

水深11.0m岸壁

【主な利用条件と対応状況】

- ・液状化の影響により、車両が走行できないアクセス経路がある。
- 応急復旧を実施し、車両の走行経路を確保(12日)。

水深9.0m岸壁、水深7.5m岸壁

【主な利用条件と対応状況】

- ・岸壁法線に近い位置は重量物を置くことができない。(一般車両は走行可能)
- 回復には抜本的な復旧工事が必要であり、岸壁法線の近くに重量物を置かないように運用。

その他の5岸壁は利用不可

→抜本的な復旧工事が必要

「はくおう」による休養施設の提供
(水深11m岸壁)



穴水港 (最大水深4.0m、延長187m)

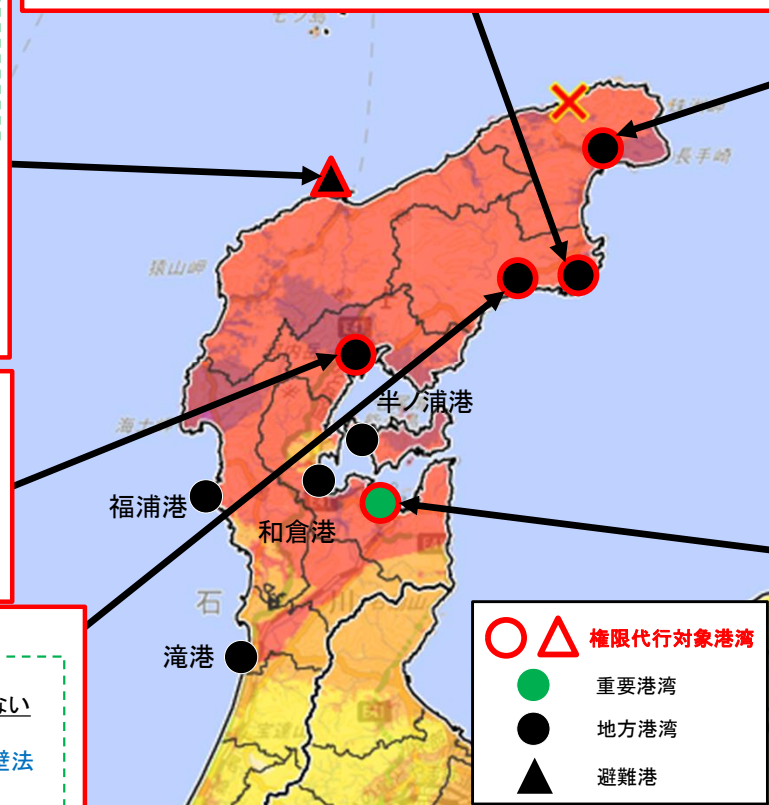
【主な利用条件と対応状況】

- ・強い陸風が吹くときは離岸が必要となる場合がある。
- 回復には抜本的な復旧工事が必要。当面、注意して運用。

宇出津港 (最大水深4.0m、延長205m)

【主な利用条件と対応状況】

- ・岸壁法線に近い位置は重量物を置くことができないものがある。(一般車両は走行可能)
- 回復には抜本的な復旧工事が必要。当面、岸壁法線の近くに重量物を置かないように運用。



令和6年能登半島地震 能登空港の状況

能登空港



- 発災翌日より、能登空港において救援ヘリコプターの受入れを開始
- 1月9日より、空港運用の支援のためTEC-FORCEを追加派遣し、10日より、空港運用時間を拡大
※8:00～19:30(11.5時間)→6:00～24:00(18時間)へ
- TEC-FORCE支援の下、石川県による仮復旧工事が完了し、1月12日より自衛隊固定翼機が活用
- 引き続き、能登空港の円滑な運用及び民航機の早期運航開始のため、石川県を全力で支援

昨日の離着陸回数:運航なし(天候不良のため)(1/2～の合計:195回)

※固定翼機、ヘリの合計

これまでの経緯

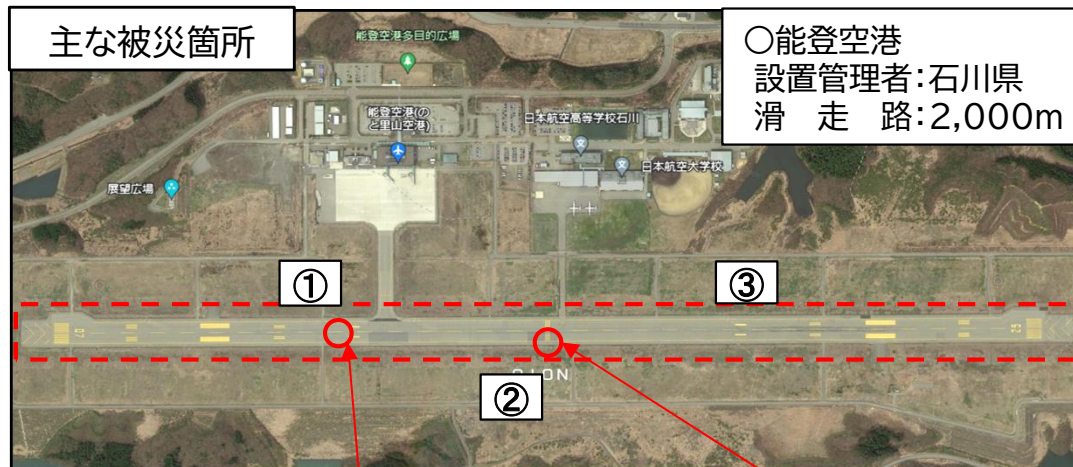
- 1/2 ・国土交通省航空局よりTEC-FORCEを現地に派遣
・救援ヘリの受入を開始
- 1/3 ・滑走路の被災状況調査
- 1/4 ・石川県発表

- ・仮復旧を施し、自衛隊機の離発着は数日後に可能となる見込み
- ・民航機が運航可能となるのは早くとも3週間後(1/25)以降の見込み

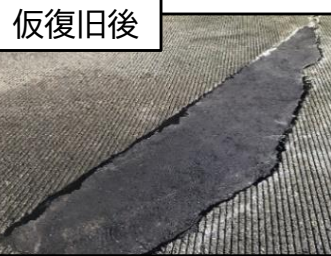
※民航機再開に向けては、さらに滑走路や航空灯火等の修理が必要。
復旧時期について現在精査中。

- 1/5 ・仮復旧に着手
- 1/6～ ・防衛省による滑走路の確認を実施
- 1/9～ ・空港運用の支援のためTEC-FORCE職員を派遣
- 1/10～ ・空港運用時間を拡大
- 1/12～ ・自衛隊固定翼機が離着陸を開始

主な被災箇所



写真①



写真②



③舗装のひび割れ箇所多数、航空灯火被害

1/12 自衛隊輸送機による物資輸送の様子



国土交通省職員の対応状況

総数【539名】（のべ8,254人日）

リエゾン 62名
J E T T 7名
被災状況調査班等 470名

本省	42名
北海道開発局	16名
東北地整	60名
関東地整	59名
北陸地整	79名
中部地整	50名
近畿地整	61名
中国地整	50名
四国地整	26名
九州地整	49名
東北運輸局	2名
北陸信越運輸局	15名
中部運輸局	2名
近畿運輸局	2名
中国運輸局	2名
東京航空局	1名
大阪航空局	5名
気象庁	7名
国土地理院	6名
国総研	2名
建研	3名

石川県内（能登半島）【6名】
被災状況調査班（防災ヘリ） 3名
被災状況調査班（Car-SAT） 3名



Car-SAT(能登半島内)

現地対策本部【33名】
本部員(リエゾン併任) 28名
本部員(J E T T 併任) 5名

石川県庁【25名】
リエゾン（北陸地整） 5名
J E T T 2名
高度技術指導班（住宅） 1名
〃（都市） 2名
〃（上水） 2名
〃（下水） 7名
〃（河川） 1名
被災状況調査班（砂防） 5名



ドローン調査(輪島市)



被災状況調査(輪島市)

輪島市【140名】
リエゾン（北陸地整/北陸・東北・近畿運輸） 10名
先遣班 7名
応急対策班（道路啓開） 6名
現地支援班（機械） 8名
被災状況調査班（道路） 60名
〃（砂防） 24名
〃（河川） 7名
〃（上水） 3名
高度技術指導班（空港） 7名
〃（都市） 2名
災害記録班 2名
運用支援班（空港） 4名

志賀町【24名】
リエゾン（北陸地整/北陸運輸） 2名
被災状況調査班（道路） 16名
〃（河川） 4名
高度技術指導班（上水） 2名



河道閉塞箇所の調査(志賀町)



被災状況調査(志賀町)

内灘町【2名】
高度技術支援班（都市） 2名



被災状況調査(内灘町)



被災状況調査(輪島市)

輪島市



ドローン調査(珠洲市)



被災状況調査(珠洲市)



リエゾン活動(珠洲市)

珠洲市

能登町

能登町【48名】
リエゾン（北陸地整/北陸運輸） 2名
被災状況調査班（道路） 12名
〃（河川） 4名
〃（砂防） 24名
〃（港湾） 2名
現地支援班（対策本部車） 2名
高度技術指導班（上水） 2名



リエゾン(能登町)

穴水町【51名】
リエゾン（北陸地整/北陸運輸） 6名
被災状況調査班（道路） 24名
〃（河川） 4名
〃（砂防） 12名
高度技術指導班（上水） 2名
〃（鉄道） 3名



被災状況調査(能登町)

七尾市【6名】
リエゾン（北陸地整/北陸運輸） 2名
被災状況調査班（港湾） 2名
高度技術指導班（上水） 2名



応急危険度判定(穴水町)



被災状況調査(七尾市)



飲料水支援(七尾市)



被災状況調査(七尾市)

高岡市【4名】
被災状況調査班（地理） 4名

射水市

富山市

富山市【21名】
給水支援班 18名
現地支援班（本部車） 3名

金沢市【20名】
リエゾン（近畿・中国運輸） 3名
応急対策班（照明） 2名
被災状況調査班（港湾） 7名
給水支援班 2名
災害記録班 2名
高度技術指導班（道路） 1名
高度技術指導班（建築） 1名

内灘町

金沢市

北陸地方整備局【31名】
先遣班 25名
総合指令班 2名
情報通信班 3名
情報通信班（道路） 1名

国土交通省の資機材の活動状況（能登半島）

総数（能登以外の派遣、派遣移動中も含む）
災害対策機械等 125台
（うち、散水車（給水機能付）13台稼働中）
（うち、照明車（電源確保）5台稼働中）

輪島市
散水車（給水機能付）【1/18～（稼働中）】2台
照明車【1/2～（稼働中）】
対策本部車【1/6～（稼働中）】
待機支援車【1/6～（稼働中）】
Ku-sat【1/4～（活動中）】
照明車（電源確保）【1/7～（稼働中）】4台
海保回転翼機（物資・人員輸送）【1/2、1/5】

輪島港
巡視船（人員・物資輸送、給水支援）【1/2～1/11】

飯田港

珠洲市
散水車（給水機能付）【1/5～（稼働中）】8台
照明車【1/3～（稼働中）】
対策本部車【1/5～（稼働中）】
待機支援車【1/6～（稼働中）】
Ku-sat【1/7～（活動中）】
照明車（電源確保）【1/6～（稼働中）】1台
海保回転翼機（物資輸送）【1/2】
測量船（飯田港 港内調査）【1/5】
測量船（蛸島漁港 港内調査）【1/6】

照明車（電源支援） 輪島市



照明車 輪島市 夜間照明



災害対策本部車 輪島市井町



衛星通信車 穴水町役場



待機支援車 輪島市



志賀町
散水車（給水機能付）【1/6～（稼働中）】1台
照明車【1/15～（稼働中）】

散水車（給水機能付）（稼働中）志賀町ほか



ほくりく 調査予定（富山空港）



羽咋市

羽咋市
照明車【1/4～（稼働中）】

氷見市

富山湾
測量船（異常水深調査）【1/15～17】

富山市

富山市
散水車（給水機能付）【1/13～（待機中）】
バックホウ【1/3～（待機中）】
照明車【1/5～（待機中）】
Ku-sat可搬【1/5～（待機中）】
衛星通信車【1/10～（待機中）】

かほく市

内灘町

金沢港

金沢市

能登島
巡視艇（人員輸送）【1/2】

七尾港
大型浚渫兼油回収船「海翔丸」 九州地整 1隻【1/5】
巡視船（物資輸送、給水支援）【1/3～】

七尾市
衛星通信車【1/2～（待機中）】
Ku-sat【1/5～（活動中）】

CAR-SAT 能登半島内



海翔丸（物資支援） 七尾港



上越市
照明車【1/3～（稼働中）】
バックホウ【1/4～（待機中）】

散水車（入浴施設への給水支援）七尾市

